【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和6年3月8日(2024.3.8)

【国際公開番号】WO2023/190269
【出願番号】特願2023-547501(P2023-547501)
【国際特許分類】
Ｂ３２Ｂ 27/18(2006.01)
Ｂ２９Ｃ 55/14(2006.01)
Ｂ２９Ｃ 55/16(2006.01)
Ｂ６５Ｄ 65/40(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ３２Ｂ 27/18 Ｚ
Ｂ２９Ｃ 55/14
Ｂ２９Ｃ 55/16
Ｂ６５Ｄ 65/40 Ｄ

【手続補正書】
【提出日】令和5年8月4日(2023.8.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
プラスチック基材（Ｉ）及び前記プラスチック基材上に積層されたガスバリア層（II）を含む、合計厚みが１００μｍ以下のガスバリア性積層体であって、
（１）前記プラスチック基材（Ｉ）が、金属及び金属化合物の少なくとも１種と樹脂成分とを含む金属含有層を含み、
（２）前記金属含有層中の金属及び金属化合物の合計含有量が０．２～５質量％であり、
（３）前記ガスバリア層（II）がポリカルボン酸を含有し、
（４）前記金属含有層とガスバリア層とが直に接するように積層されており、
（５）当該ガスバリア性積層体が、温度９５℃で３０分の熱水処理後において、温度４０℃及び湿度９０％ＲＨ環境下での酸素透過度が１００ｍｌ／（ｍ^2・ｄａｙ・ＭＰａ）以下である、
ことを特徴とするガスバリア性積層体。
【請求項２】
プラスチック基材（Ｉ）が、複層フィルムから構成されている、請求項１に記載のガスバリア性積層体。
【請求項３】
前記金属含有層の樹脂成分としてポリアミド樹脂又はポリエステル樹脂を含む、請求項１に記載のガスバリア性積層体。
【請求項４】
ガスバリア層（II）がポリアルコールを含有する、請求項１に記載のガスバリア性積層体。
【請求項５】
金属又は金属化合物として、マグネシウム、カルシウム及び亜鉛の少なくとも１種を含む、請求項１に記載のガスバリア性積層体。
【請求項６】

請求項１～５のいずれか１項に記載のガスバリア性積層体を含有する包装用袋。